

中央小学校だより

令和2年 3月 25日 中央小学校 学校通信



学年が一つ上がるということ

サクラのつぼみも次々と開き始め、もうすぐ春本番。そして中央小学校のみなさんも、いよいよ進級の時となりました。

感染症対策のため、3月19日の卒業式は、内容は縮小となり、練習もほとんどできないまま6年生は卒業式を終えましたが、返事の声も大きく、とても堂々とした姿で、立派でした。6年間積み上げてきた力をこのような状況であっても、しっかりと見せてくれたことに喜びを感じ、感動しました。

また、今日の修了式も同様、放送での式となりました。とても残念でしたが、各学級で、きっとそれぞれの先生の話をしっかり聞いてくれていたことでしょう。

明日から春休みです。休業中から数えると、ずいぶん長くお休みになってしまいますが、その分、新しい学年に進級するための準備やパワーをしっかり充電することができます。引き続き、不要不急の外出は避け、規則正しい生活を送り、体調をくずすことのないように健康にお過ごしください。



来年も・・・

「自分から」そして「学んだことを活かす」さらに「昨日の自分を超える」

そんな中央小学校の子どもに育ってくださることを願っています。

保護者のみなさまには、1年間大変お世話になりました。授業参観や、学校行事などを通して、お子様のこの1年の成長をきつと感じられたことでしょう。来年度も、職員一同、気持ちを一つにして中央小学校の教育に全力を尽くしていきたいと思いますので、今年度同様、変わらぬご理解とご支援をよろしくお願い致します。

